

ノーネクタイ・ノー上着を実施する市議会のように
(地球温暖化防止のために冷房設定温度は28度)

いるま 市議会 だより

No.131

平成17年6月
定例会号
2005年8月1日発行

6月定例会

条例など25議案を審議	2P
行財政改革特別委員会を設置	4P
新人8名を含む17名が一般質問	5P
市民の声、ミニ情報	14P

入間市火災予防 条例の一部を改正 する条例など 25議案を審議

平成17年第2回定例会は、6月1日から6月20日までの20日間開催され、提出議案25件について審議されました。

内容としては、議員提出による意見書1件外1件、市長提出による人事案件7件、条例8件、一般議案6件、平成17年度補正予算2件であり、すべての議案が原案のとおり可決されました。

条例

新規条例

議案第66号	入間市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	全員一致で原案可決
--------	-------------------------	-----------

全部・一部改正条例

議案第67号	入間市手数料条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	--------------------	-----------

議案第68号	入間市税条例の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
--------	------------------	-----------

議案第69号	入間市火災予防条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	---------------------	-----------

議案第70号	入間市下水道条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	--------------------	-----------

議案第71号	入間都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	--------------------------------	-----------

議案第72号	入間市ねたきり高齢者等介護手当支給条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	-------------------------------	-----------

議案第73号	入間市在宅介護支援センター条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
--------	---------------------------	-----------

議案第68号

主な改正点は、65歳以上の者のうち、前年の合計所得金額が125万円（公的年金収入のみの場合245万円）以下の者に対する非課税措置を、平成18年度分の個人市民税から廃止するものである。経過措置として、均等割及び所得割の税額について、平成18年度は3分の2を減額し、平成19年度は3分の1を減額する。なお、対象者は、試算で約2,600人である。

議案第69号

住宅火災のうち寝室での死亡割合が高いことから、消防法が改正となり、既存の住宅を含む全ての住宅に防災警報器（煙感知器）または防災報知設備の設置が義務づけられたことに伴う改正である。この条例は平成18年6月1日から施行するが、既存住宅などは経過措置として、平成20年5月31日までの2年間、適用しない。なお、市は今後普及促進のため、市報・HP・入間ケーブルテレビなどで広報に努めていく。

議案第72号

手当の支給要件を満たす者及びその者から介護を受けている者が、市民税非課税世帯に属する場合又はそれに準じると市長が認める場合は、手当の額を月額10,000円とするように改正された。これは、平成17年2月議会における議案第19号入間市ねたきり高齢者等介護手当支給条例に対する附帯決議を受けて改善されたものである。



人事案件

固定資産評価審査委員会委員

吉原欣一氏 入間市扇町屋四丁目1番43号
 全員一致で同意
 滝澤一郎氏 入間市大字小谷田303番地1
 全員一致で同意

公平委員会委員

本橋之彦氏 入間市宮寺523番地
 全員一致で同意

教育委員会委員

双木小百合氏 入間市大字南峯400番地4
 全員一致で同意

人権擁護委員候補者

橋本福次氏 入間市大字上藤沢322番地
 全員一致で同意
 田中一雄氏 入間市大字野田1516番地
 全員一致で同意
 小野孝江氏 入間市高倉四丁目7番10号
 全員一致で同意



意見書

本定例会において議員提出による意見書1件が提出され、全員一致で可決し、関係機関に提出されました。

ノーネクタイ・ノー上着を実施しています。



地球温暖化防止の観点から冷房設定温度を28度とします。市議会では6月から9月までの期間、本会議と委員会の服装を原則としてノーネクタイ・ノー上着とします。どうぞご理解ください。

請願を提出される方へ

市政についての希望や意見を請願書として議会に提出することができます。

請願は、憲法で保障された住民の権利であり、住民の希望を直接市政に反映させることができます。

市議会へ請願をしようとする時は、次の要領で提出してください。

1. 邦文を用いて、件名、趣旨、提出年月日、住所、氏名（法人の場合には、その名称及び代表者氏名）を記載し、請願者が押印してください。
2. 請願書には、紹介議員1名以上の署名、または、記名押印が必要です。
3. 内容が2件以上にわたるときは、1件ごとに提出してください。
4. 道路・下水道等具体的な場所に関するものについては、略図等を必ずつけてください。
5. その他不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

☎2964 1111
 (内線5112・5113)

地方議会制度の充実強化に関する意見書
 (抜粋)

地方分権一括法の施行や町村合併に伴う地方自治にかかる地勢図の変化、三位一体の改革などが進められる中で、地方議会の役割は一層その重要性を増しており、機能の更なる充実と活性化が強く求められている。各議会は、自らの議会改革等を積極的に進めているが、これらの環境に対して、地方議会の機能を十分に発揮するために、解決すべき様々な制度的課題がある。議会制度全般にわたる見直しが必要である。

国におかれては、地方議会制度の規制緩和・弾力化はもとより、議長に議会招集権を付与すること、委員会にも議案提出権を認めること、議会に附属機関の設置を可能とすることなど、地方議会の権能強化及びその活性化のため、抜本的な制度改正が図られるよう強く求める。

■ 議会人事 ■

本定例会において、議員提出議案により行財政改革特別委員会が設置され、新たに特別委員が選出されました。

また、任期満了となる議会推薦農業委員の再任の決定等を行いました。

行財政改革特別委員会

塩屋 和雄 宮岡 幸江
金子 健一 吉澤かつら
金澤 秀信 山本 秀和
忽滑谷陽子 田中 智義
駒井 勲 田中 智義

議会防災検討委員会

金子 俊雄 田中 智義
正副委員長の選出

農業委員会委員

金子 健一 金澤 秀信
山本 秀和 平山 五郎

は委員長 是副委員長



今定例会において

行財政改革特別委員会

が設置されました。

この委員会は、市の財政状況が非常に厳しいこと等を踏まえて、設置された特別委員会(常任委員会とは異なり、必要な場合に置かれる委員会)です。

設置目的：近年の社会経済情勢の急激な変化、特に少子高齢社会の進行による行政需要は増大傾向にある。本市議会は、今後、市民の行政需要に的確に対応していくために行財政改革の諸問題について調査研究を行う。

調査事項：市の行財政改革に関する諸問題全般

調査期間：設置の日(平成17年6月20日)から平成18年6月30日まで

問い合わせ 議会事務局 内線5114

議会を 傍聴しましょう

議会は住民の、
住民による、
住民のためのものです。
次回の定例会は
9月に開かれる予定です。

■ 議員表彰 ■

全国・関東・埼玉県の各市議会議長会定期総会において、各議長会の表彰規定に基づき、本市議会より次の議員が表彰を受けました。

在職15年以上

齋藤 武久 議員

在職20年以上

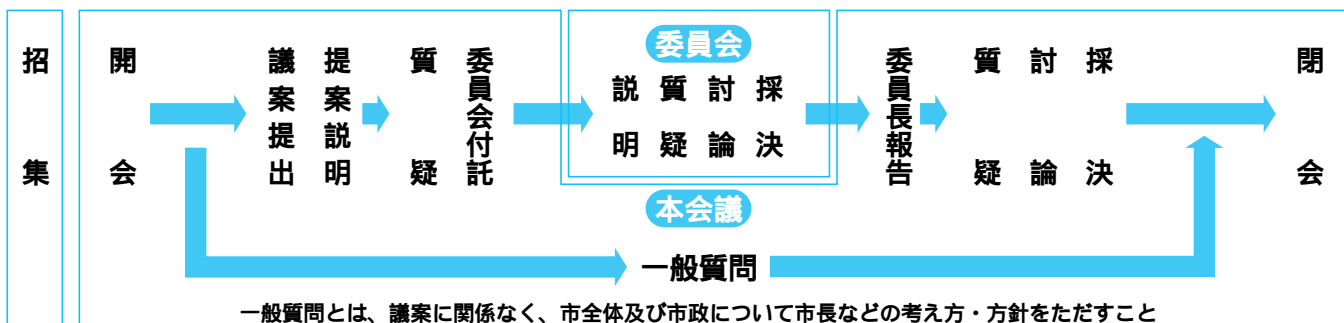
塩屋 和雄 議員
堤 利夫 議員
手塚 良雄 前議員

人間CATVで
本会議を
全面放映
しています



放映チャンネル
11チャンネル
放映時間
議会開催日の午後6時から

会議の順序



Question 1 一般質問

Answer
6月定例会の一般質問は、質問者17名により6月10・13・14日の3日間行われました。
質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものです。

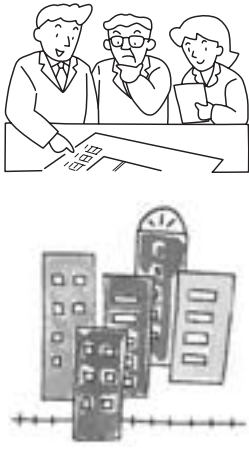
土地区画整理事業中止の検討は

野口哲次議員

質問 入間市はこの数年間、市税の減収、地方交付税の削減、義務的経費増などによる財源不足を財政調整基金の取り崩しで補ってきた。そのため、財政調整基金は、この3年間で23億円減少し、平成16年9月時点での残りは約5億円となっている。

今後、三位一体の改革の推移によっては歳入不足がひどくなる懸念される。このような事態に対応するには、聖域無き行財政改革を行わなければならない。

入間市が行っている土地区画整理事業のうち、扇台の残事業費は約273億円、うち市費は約172億円、入間市駅



北口の残事業費は約128億円、うち市費は約48億円と、多額の経費を要し見直しの必要性・効果が高い。両土地区画整理事業を凍結ないし中止した上で、新たなまちづくりを地権者との協議をもとに検討できないか。

市長 両土地区画整理事業を中止すれば逆線引き（調整区域化）という大混乱を招く。また、救急車も入りにくい現状を改善するのは、まちづくりの基本である。経費削減のための見直しは必要だが、事業は計画通り完成させる。

質問 計画通り完成させるといふのなら、合計220億円を超える市費投入を含めた年次の資金計画を示して欲しい。

市長 現在、道路築造の見直しなどを進めている。地権者や県との手続きが終わってから、予算を確定し、その後、年次計画を作る方向である。

Question 2

行政評価の導入、学童保育充実を

山本秀和議員

質問 今後の財政運営の方針は。

市長 『いわれなき交付税改革』により、平成18年度以降、不交付団体になる可能性がある。国の三位一体改革、税収の動向が不透明な中ではあるが、7月末までに財政運営の基本方針をまとめ、市民負担を含めて、市民と協議していきたい。

質問 外部からの行政評価を導入する考えは。

市長 いずれは外部評価を導入するべきだと考えるが、まず内部評価の導入から進めたい。ただ結果だけでなく過程に対する評価も含めたい。また、計画段階での市民参画も推進していきたい。

質問 職員定数、人件費のあり方についての方針は。

市長 入間市では職員の43・4%が高卒者で他市よりも多く、ラスパイルズ指数を押し上げている。しかし、職員定数、人件費水準とも人事行政上のバランスと、官民格差を考慮して、今後見直しを進めたい。

質問 学童保育の現状と、今後の取り組みは。

市長 一小学校区一施設を目標に、15小学校に施設整備を行った。平成15年度以降定員超過、待機が増加している。平成17年の新久小学校に続いて、唯一未開設の東町小学校について、できる限り早期に開設できるように、現在検討を進めている。

教育長 学校教育法第85条に基づいて、学校運営に支障をきたさない範囲で、今後も施設転用を推進する。



Question 3

政治生命賭け合併が破綻、辞職を

石田芳夫議員

質問 市長は合併破綻の要因を新市名が狭山市、事務所が狭山市役所と決めたためと答弁していた。私は合併協議会設置の時に指摘したが、住民発議でない、国の行政指導と財政誘導の受入、不十分な住民合意、合併特例法の期限を最優先、短期間での強行日程という住民自治が貫かれなかったことが、狭山との合併破綻の原因ではないのか。

市長 民意を曲げたくもりはないし、いろいろな考え方があ

質問 市長として政治生命を賭けて合併に不転の決意で取り組むと述べていた。合併に1億3千万円も使い無駄になった。一方、前議会で500万円余のねたきり老人手当を廃止した。これは自分に甘く市民には厳しい態度だ。議会や市報でも合併破綻の責任を未だに表明していない。自分の言動に責任を持つか否かが問われており、市長を辞職すべきだ。

市長 合併を公約した市長選に勝利した。合併協議に全力を尽くし、恥ずべき行為はしていない。「政治生命を賭けた」の言葉の重さは感じている。

Question 4

市長交際費について

齋藤國男議員

質問 平成20年3月には武蔵藤沢駅前広場、自由通路、橋上駅舎が完成し大きく変貌するが、不況下で商店などはできるのか。

区画整理部長 施設作りは順調に進んでいる。完成時は少ないが、その後民間の土地活用も進む。

質問 駅前広場完成に向け新設バス路線の検討と西武バスとの交渉を。

企画部長 今後の課題とする。

質問 市長交際費は公費であり市民の税金でもある。(1)現在、財政難の状況の中で、交際費を大幅に見直し、縮小する考えはあるのか。(2)寸志は廃止し、会費は公的な団体だけにすべきと考えるが。

市長 (1)市長交際費は年々減少の傾向にある。寸志、会費もそれぞれの中身によって対応を考えていく。特に平成15年度より職員慶弔基準を見直し、平成17年度からは部長会、



期待が高まる武蔵藤沢駅前



橋上化が計画される武蔵藤沢駅

課長会への支出も廃止した。(2)今後、寸志は市長個人の負担にしてはとの問いだが、公職選挙法との関係で、個人だと選挙違反になりかねないので、ご理解をいただきたい。市長との会話を待っている人もいるため、会費もできるだけ公明性の高いものにし、また、情報公開をより強くするなかで取り扱っていききたい。

質問 武蔵藤沢駅前ロータリーの完成はいつか。

区画整理部長 武蔵藤沢駅の橋上化の完成にあわせてであるが、平成19年度末の完成が目標である。

質問 武蔵藤沢駅の橋上化についての時期、改札口の位置等基本計画はどうなっているか。

企画部長 すでに基本構想図が提出され、設計に対する国庫補助金が支出されている。

質問 埼玉りそな銀行脇の踏切が大変危険である。改良の方針は。

建設部長 西武鉄道側との協議、1億円以上かかる予算の手当など、条件が整えば改良は可能である。

Question 5

防犯対策と図書指導員の存続を！

永澤美恵子議員

質問 金子地区に設立された防犯ネットワーク「アポック」に対しての評価は。また、補助・指導等はあるのか。

市長 「アポック」は様々な諸団体の連携が取れていて、市内でも画期的な取り組みであり、今後各地域においても、自発的に広がって行くことを期待している。市としても、一戸一戸運動を実施し、明るい街づくりを提唱。また、防犯リーダーの研修等も予定している。



宮寺・武蔵台自治会 防犯ボランティアによる交通指導

質問 小・中学校の安全対策は。また、市を挙げて、安全条例を作るべきでは。

市長 学校安全対策は、早急に行っていきたい。警察のパトロール強化、午後8時までのパトロール、防犯カメラの設置等、PTAの方々にも協力していただき、推進する。条例については、狭山市と連携を取りながら検討していく。

質問 学校図書館指導員の教育的効果は。また、継続できないのか。

教育長 大変に教育的効果はあったが、継続は難しい。今後、この学校図書館指導員に代わって、ボランティアを充実させ、研修等を実施し、組織化していきながら、「やってよかった」と言われるものにしていきたい。

質問 9月からのことなので、早急にボランティアの連絡協議会を立ち上げるべきではないか。

教育長 今後、司書教諭を中心に、ボランティアへスムーズに移行できるように働きかけていく。

Question 6

武蔵藤沢駅踏切の拡幅について

金澤秀信議員

質問 変則的で危険な富士見通り線と行政道路との交差点野口ガソリンスタンド付近の整備計画は。

市長 富士見通り線の全線開通を最優先案件として考え、対処する。

質問 武蔵藤沢駅踏切の拡幅は地域住民の宿願であるが、グリーンガーデン出店に際して市の協力も頂き、右折の入庫禁止などを実現できた。しかし現在、右折の出庫を認める路面表示がされている。至急業者に申し入れをして欲しい。

市長 業者にしっかりと対処する。



事故の絶えない武蔵藤沢駅踏切

質問 踏切の拡幅要件が昨年4月に変更されたのを知りながら、2ヶ月後の公明党前議員の質問に、市長は正確に答弁していないが説明を。

市長 お詫びする。解釈の難しい点もあり、御理解頂きたい。

質問 澤田コーポの建て直し計画では、踏切付近の歩行者の待避スペースがなくなる。市の対応は。

市長 1mの歩道を確保するように設計の変更を地権者に了承頂いた。

質問 国に「踏切事故防止」のための補助制度がある。市の財政が厳しい中、活用するべきでは。

市長 補助制度の内容・条件をしっかりと検討し、取り組んでいく。

質問 所沢社会保険事務所の入間市役所への年金出張相談に協力を。

市長 場所の提供等、協力する。

質問 健康福祉センターのトレーニング室の日曜日夜間延長利用を。

健康福祉センター所長 3時間延長で、年間60万円の経費増となる。今後総合的に検討する。

Question 7

ごみ有料化するな、金子坂の安全

金子健一議員

質問 自治法改正で施設管理が指定管理者制度に変わる。市の現状は。

市長 7月下旬までに考え方を整理し、9月議会に条例提案したい。

質問 制度移行で「公の施設」の理念、目的等は守られるか。

市長 検討して条例等で担保する。

質問 市民の努力で、ごみの量が減っている。減量を目的に有料化をめざすのは道理がないのではないか。

市長 ごみを多く出す人と、少なく出す人の不公平感をなくすためだ。

質問 有料化して減量効果があったといわれる自治体も、その後じわじわと増えている。低いレベルを保っているところでは、料金を極端に高く設定し、住民の負担感でごみの量を抑制しようとしている。自治体による市民への経済制裁ではないか。

市長 合併と同じで、視点が反対が賛成かで議論が違ってくる。

質問 通勤・通学帰りの人にとって、「金子坂は怖い」という声が多い。道路照明灯の増設、樹木の剪定など対策が必要ではないか。

市長 道路照明灯を増やすなどして、積極的に取り組む。



夜道がこわい金子坂歩道

質問 仏子地内の金子坂は、交差点の渋滞、歩道の未整備、スクールゾーンへの車の進入、通学路の危険など、問題が山積。住民の意見もよく聞いて総合的な整備計画をもつべきだ。イニシアティブの発揮を。

市長 スクールゾーンは標示等で対応。道路改良は優先順位もあるので、パトロール等で対応したい。

Question 8

治安対策、地域の整備と100周年

平山五郎議員

質問 (1)市内の犯罪状況の傾向は。(2)過去の犯罪との比較は。(3)市民の安心安全の街づくり対策は。

市長 (1)窃盗犯が最も多く、最近では振り込め詐欺が増加している。(2)犯罪は複雑化しており、窃盗犯の比率は減少し、知能犯が増加している。(3)市民、行政、警察の連携が重要で、更に防犯組織を立ち上げ、一戸一灯運動、リーダーの育成、民間交番設置等に努力する。



JR金子駅前

質問 (1)交番、駐在所の設置状況は。(2)JR金子駅前の交番、または駐在所の設置計画は。

市長 (1)狭山警察署管内で交番11カ所、駐在所3カ所。入間市では交番5カ所、駐在所3カ所、計8カ所ある。(2)設置場所は、市有地等で、市、警察、地元と共に充分協議し、要望に応えたい。

質問 (1)運動施設の設置状況と今後の設置については。(2)中神地区におけるスポーツ広場設置については。

生涯学習部長 (1)運動施設は市内49カ所あり、現時点では新たな計画はない。(2)前向きに検討する。

質問 (1)金子小学校100周年記念式典に市としての企画は。(2)金子小学校体育館(講堂)の改築に関する請願書の取扱いは。

教育総務部長 (1)過去の豊岡小・西武小・東金子小学校等においては、100周年記念事業に対し、市としての企画はなかった。今回も考えていない。(2)今年9月に耐震診断を行い、施設整備には最大限努力する。

Question 9

学童保育室の時間の見直し

宮岡幸江議員

質問 市役所における管理職（部長・次長・課長）は106名。その内女性性は3名である。採用の時は、男女雇用機会均等法に支えられているのに、昇進、昇級等でいつの間にか差がついてしまう。女性が管理職の立場でも自信を持って働ける、職場での均等な訓練機会が与えられているのか。

市長 女性職員が、管理職挑戦を果たせる環境づくりを考えていく。

質問 学童保育室の開室時間、閉室時間の見直しについては、受け入れ学年の拡大については、次世代育成に関するニーズ調査結果や、過去2回の請願や、署名が出されているが改善されていない。保護者の実態を把握しているのか。



福祉部長 については、保育料の受益者負担のあり方とサービスの質の向上も考え、職員体制もかんがみながら支援できる方向で考える。については、各室入所定員がオーバーしている状態で、物理的、財政的に考え無理である。

質問 癒しや安らぎを与えてくれる飼い犬も、きちんとしつけをされていない、飼い主のマナー違反によるお散歩での糞の置き去り等のため、多くの人に迷惑を掛けている面も見逃せない。新規登録をした時、登録料3千円の一部で飼い主の心構えやしつけ方教室は開けないか。

環境経済部長 県の協力を得ながら、時間が許せば会場を幾つかに分けて行う等、今後協議をしていきたい。

Question 10

学校用地売却で武蔵中の移転を！

田中智義議員

質問 平成16年から3年計画で市内小・中学校の耐震診断が行われ、旧耐震基準以前の校舎が9校12棟、新耐震基準以前の校舎が18校31棟ある。平成16年度、武蔵中学校の耐震診断を行ったが、調査結果と改修費用は。

教育総務部長 昭和35年、36年建設の南側校舎は耐震性能が低く建て替えが必要。昭和51年建設の北側校舎は補強工事が必要。概算工事費はすべて補強工事のときは、3億円強、建て替えの時は10億5千万円かかる。

質問 武蔵中学校は昭和37年に開校し、宮寺、二本木、東金子を学区としていたが、昭和58年東金子中学校の開校に伴い、宮寺・二本木地区のみとなった。立地条件は学区の端に位置し、健全育成の面からも環境は悪い。そして耐震工事に多額の費用を要すことから、市財政が厳しい中、財源の確保が必要となる。学校用地を売却し、新たに宮寺小学校、狭山小学校の中間点の市街化調整地域に建設すれば、工事費の一部を賄えるが検討すべき。

教育総務部長 検討する。

質問 財政が危機的な状況の中で、行財政改革は緊急の課題である。当面歳入が見込めない以上、市民に負担を求めただけでなく、行政内部から財源を生み出す必要がある。特に人件費については大幅な削減が必要であると考えるが、基本的な考えは。

市長 地方公務員法上の制約はあり難しい側面もあるが、民間の給与を参考にしながら、人間市独自の改革が必要である。



武蔵中学校の南側校舎

Question 11

春日町交番の統廃合撤回を

吉澤かつら議員



質問 空き交番解消という目的で、今年4月から春日町交番が人間市駅前交番に統合。交番としては廃止となり、人間市駅前交番春日町派遣所となった。交番から派遣所へ変わったことによる地域住民への影響は。

市長 誘拐事件を契機に設置された交番だが、本来交番を設置するときは地域の人口、エリアなどある。ここは、それほど人口は多くないのではない。警察官の体制もほとんど変更はないので大きく市民の不安をかきたてる問題ではないと考える。

質問 これまで空き交番となっていたのなら、統廃合ではなく、交番としての機能を充実させることこそ必要なのではないか。

市長 これは県の方針なので、いとも、悪いともいえない。

質問 誘拐事件を受け設置された交番であり、近年は子供たちを狙った凶悪な犯罪が増えている。だからこそ交番として存続させる必要があると考えるが。

市長 人情論としては、それにこしたことはない。しかし、県警が計画し対応していることなので、私も受け止めるしかない。

質問 二本木駐在所は地域住民の反対運動で廃止が1年延期に。市民の声を受け止め、市としても警察に統廃合撤回を強く求めるべきでは。

市長 役割分担をしっかりとさせて対応すべき。この問題が違う形で議論されるなら、それに応じて対応していきたい。



「派遣所」にかわった旧春日町交番

Question 12

30人学級で行き届いた教育を

安道佳子議員

質問 少人数学級の教育効果を認めた文部科学大臣の発言をどのように受け止めているか。

教育長 ありがたい言葉であるが、あくまで新聞報道にすぎない。

質問 多くの自治体で少人数学級を取り入れ、不登校やいじめが減少し、学力も向上したと実践報告がされている。人間市でも40人、39人といった状況の学級がまだあるなかで、全国実践に学び、30人学級を取り入れるべきではないか。

質問 侵略戦争を正当化し、天皇と神話を重視するなど、問題の多い「新しい歴史教科書をつくる会」の歴史、公民の教科書の内容について、どのように捉えているのか。

教育長 公平・公正の立場から見解は控えたい。

質問 「つくる会」の歴史教科書は、中国の奉化市と草の根交流をすすめている人間市の国際交流の理念に相反する内容ではないか。

教育長 見解は控えたい。

質問 教科書採択にあたって、教師、父母、市民の声を参考にすることを。

教育長 公平・公正の立場だ。

質問 藤沢小学校体育館の改築工事が取りやめになったのはなぜか。

市長 予定されていた国の補助金が下りなくなつたためだが、平成18年度最優先事業として取り組む。



改築工事が待たれる藤沢小学校体育館

市民税1%用途指定制度について

忽滑谷陽子議員

質問 市川市で施行された1%支援制度は、市民税の1%を上限とし、市民投票により登録団体に振り分けるものである。市民参画型の市政として、可能性を持つていると思われる。人間市でも条例化できないか。

市長 福祉団体などには補助金制度があり、可能性は感じるが、時期尚早であると思われる。市川市の例も今年始まったばかりであるので、動きを見つつ、今後の状況によって、人間市でも検討していきたい。

質問 学童保育の時間に、地域ボランティアが自らの特技や資格を生かした指導時間を持つことにより、学童指導員、教員の負担を緩和し、更には学童保育の時間を延長することに繋がらないか。



福祉部長 学童保育の時間延長は考えているが、現状では時間延長が必要な保護者は少ないようだ。土曜日や夏休み中に、地域ボランティアによる特別教室を開く時間については検討していきたい。

質問 一般家屋の屋上やベランダなどの緑化について、生垣助成金のように補助金が出せないか。

環境経済部長 生垣と家屋の屋上やベランダは少々異なる。明確なガイドラインを引いて取り組み、実現に向けて検討したい。

原点に戻り人間川の水质浄化を

山下修子議員

質問 4月と5月の2回、人間川中橋周辺の排水路で白く濁った水が流れ、魚が大量に死んでいるのを住民が発見。その後環境課が対応し、市報への掲載と野田・新光地区にチラシを回覧したが、水道水として鍵山で取水しており、汚染源を究明しなければならぬ。

数年前から白濁水が時々流れていたという声もあり、この排水の系統に何らかの原因があると思われる。



排水路から人間川対岸をのぞむ（写真提供：環境課）

経過と排出原因の特定及び水质の向上とその課題についての考えは。

環境経済部長 この排水は家庭からの雑排水と事業所排水で、水质事故によってオイカワ・ウグイ・コイ等が死んでいる。本流では魚の異常は認められず、採水検査の結果も異常は無かった。県と合同で事業所への立入り、消防署とマンホール内検査等実施したが、原因者は特定できなかった。

市長 汚濁水を川に入れないのが第一の対策だと考え、今後は積極的に未規制事業所への立入りを行う。

質問 平成15・16年度の住民基本台帳補助簿の閲覧申請書を閲覧したが「大量閲覧」の実態は以前と変わらずさまじい。この制度を利用した犯罪や事件が起きており、個人情報を保護する立場から、学術研究を含む公用に限定し、法律の改正を見据え条例を制定すべきでは。

市民部長 7月から世帯の構成がわからない個人単位の名簿にする。
市長 国の状況を見ながら対策。

Question 15

行財政改革について

駒井勲議員

質問 少子高齢化による人口減少時代を目前に控え、国、地方を通じて厳しい財政状況の中で、今後は地方公共団体が中心となって、住民の負担と選択に基づき、各々の地域にふさわしい公共サービスを提供する分権型社会システムに転換していく必要がある。また、厳しい財政や地域経済状況等を背景に行財政改革を行っていく必要があるが、どのように進めていくか。

市長 短期と長期に分けて考える必要がある。短期的には来年度予算をどうするかということであり、長期的には平成19年度から始まる第5次総合振興計画をどうするかということである。その時期になると、交付税のことや税源移譲の問題についてもわかってくると思う。



質問 自治体経営の新しい流れとして、PFIであるとかNPO法人等についてどう考えているか。

市長 公益信託や基金、PFIの活用の問題、NPO法人の支援とか、第3セクターの運営についても、官と民の役割分担の見直しを含めて見極めていきたい。

質問 大阪府堺市では、平成15年2月に行財政改革計画を策定し、市民の理解と協力を得るために、まず、職員数や人件費の削減、業務の外部委託や民営化など市役所内部のスリム化により、平成14・15年度で301億円削減をした。当市ではどうか。

市長 都市基盤の中味にもよるが、年度目標を数値であげ、取り組む。

Question 16

市の資産に民間広告の掲載を！

鹿倉貞二議員

質問 行財政改革の一環として、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的とした、民間広告の掲載を提案する。市が保有する資産を広告媒体とするものである。例として、ホームページ、市報、ていーろど（入間市内循環バス）等、多くの媒体が存在する。新たな歳入確保策を事業として導入できないか。

市長 歳入は少ないであろうが、財政改革のひとつとして積極的に考えたい。

質問 小・中学校のトイレは、未だ和式が主流である。家庭では洋式であるため、特に小学校低学年生には、戸惑いがある。給排水設備の老朽化は激しいものがある。改修はされているが、生活習慣にあった洋式トイレに、計画的に改修できないか。



教育長 少しずつではあるが、洋式トイレに改修されている。今後、5年計画で30%を目標に、学校トイレの洋式化をすすめる。

質問 児童生徒の学校での怪我^{けが}、病気の時、病院への搬送は、タクシー（市費）で行われていたが、今年度からは、タクシーは同じであるが県費となった。しかし喜べない。養護教諭に校長からの出張命令が出てから子どもを搬送する。タクシー代は立替である。子どもの安全措置に関しては、学校設置者（入間市）の責任である。他市の多くは市費で運用し柔軟性があるが戻せないか。

教育総務部長 その考えはない。

国際交流三題・学校給食センター

宮岡治郎議員

質問 ドイツの姉妹都市のヴォルフライツハウゼン市に、友好協会が成立した。民間主導の交流はどうか。

市長 個人間のつながりは大切なので、増やせるよう心掛けたい。公費支出は、可能な限り少なくしたい。

質問 中国の友好都市の奉化市との交流は、(1)国レベルの外交と違つて、ただ親善に徹すべきと考えるが、(2)一九二四年当時の中華民国の指導者孫文から、入間市地域出身者で時の衆議院議長の粕谷義三宛の書状が、入間市博物館で保存されているが、両市民の親善に活用してはどうか。

市長 (1)国の動きは別として、市民交流として、理解を求め進めたい。(2)奉化市に意向打診の上で提案すべきで、慎重な対応が必要と考える。

質問 市内在住の外国人との交流について、どのような状況にあるか。

市民部長 外国人登録者数は、47か国、1千535人で、入間市国際交流協会の各種交流事業がある。毎週定期的に市民相談を実施している。

質問 学校給食センターについて、(1)沿革、現状や課題は。(2)調理能力は8千食となっているが、余裕はあるか。(3)武蔵中学校の自校方式の調理を、統合する考えはあるか。

教育長 (1)昭和56年に開始し、現在は中学校10校を対象。食中毒防止のため、床のドレイ運用を推進している。(2)調理条件は違うが、余裕はある。(3)考



1924年、中華民国の指導者孫文からの、粕谷義三宛の書状の署名

えは、武蔵中学校の大规模改造か建替えの時期が最良の選択肢と考

知っておきたい政治家と寄付などについての決まりごと

議員等の政治家は、公職選挙法により以下のとおりいろいろな行為が禁止され、罰則が定められています。よりよい地域づくりのために、法律の趣旨を理解し、^{じゆんしゆ}遵守への協力をお願いするものです。

その 政治家の寄付の禁止

政治家（候補者、候補者となる者及び現に公職にある者）が、選挙区内にある者に対して寄付をすること（政党や親族に対するもの及び政治集会に関する必要やむを得ない実費の補償を除く）は、いかなる名義をもってするかを問わず禁止されています（会費・参加費等が適切・妥当なものかも問われます）。

ただし、政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典を除きます。

その 政治家に対する寄付の勧誘・要求の禁止

政治家に対し寄付を出すように勧誘や要求をすること（政党や親族に対するもの及び政治集会に関する必要やむを得ない実費の補償の勧誘・要求は除く）も、禁止されています。

その その他の禁止行為

政治家が出す時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）、有料のあいさつ広告、後援団体（いわゆる後援会）による寄付なども禁止されています。



総務常任委員会

入間市議会に置かれている3つの常任委員会のひとつです。

企画部、総務部、消防、会計課、検査課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を所管しています。



元気な人間っ子は 元気な大人から



浅見磨子(主婦)

子ども会育成会の役員、小学校の総合的な学習での劇づくりのボランティア、わくわく体験クラブアミーゴキッズのボランティアスタッフ等、私は今まで、また現在も、多くの元気な人間っ子達に直接ふれあい、かかわる機会に恵まれてきました。

その中で感じるのは、子どもの元気は、身体的にはもちろん、心の元気が何より大切だということです。心の元気は、気持ちの表現の仕方に顕著に表れます。表情やしぐさ、いつもと違う言動等に気づいてあげること、気にかけていることを伝えることが、周りにいる大人の、まずできることなのではないかと思えます。また時には、いけないことはいけないと伝えることも必要です。私達が、真摯に子どもと向き合う心の体力を持った「元気な大人」であることが、「元気な人間っ子」につながるのではないかと思います。



東町 横川伸一郎(自衛官)

万燈まつりに 思うこと

入間市の誇れる行事のひとつに、万燈まつりがあるとします。しかし、ここ数年危惧する事態が見受けられます。それは、灯籠飾りが心無い若者により損壊を受けることです。

私は画像を添えて、市にある提案をしましたが、昨年は灯籠飾りが彩の森入間公園駐車場方面の一區画に集められただけでした。これでは根本的な解決にはなりません。問題は人の質の変化にあると思うのです。安心して生活できるかは人の質に左右されると思います。

そこで提案ですが、小学校・中学校に協力してもらい、子どもたちに問題提起し、考える場を与え、灯籠を子どもたちに自由に作らせてみてはどうでしょうか。自分達が創る事の大切さと、市民行事に参加し一体感のあるものを通じ、人の質を良い方向に変化させるきっかけになればと思います。



9月定例会日程案

9月 1日 (木)	開会
9月 6日 (火)	総括質疑
9月 7日 (水)	総括質疑
9月 9日 (金)	委員会
9月13日 (火)	一般質問
9月14日 (水)	一般質問
9月15日 (木)	一般質問
9月22日 (木)	閉会

日程については、変更する場合がありますので、議会議務局へお問い合わせ下さい。
2964-1111 内線5112・5113

三二情報

「クール・ビズ」
実施中!

環境省では地球温暖化を防止するため、夏の冷房設定温度を28 程度にすることを広く呼びかけています。そして、涼しく効率的に仕事ができるような「夏の軽装」を『COOL BIZ~クール・ビズ~』(「クール」は涼しい、「ビズ」はビジネスを縮小して)と名づけました。これは、国民が一つのチームとなって、京都議定書によるわが国の温室効果ガス削減約束である“マイナス6%”の達成に向けて力を合わせようとスタートした「チーム・マイナス6%」運動の一環として行うものです。

入間市議会でも、6月から9月までノーネクタイ・ノー上着で過ごす「クール・ビズ」の取り組みを実施中です。(1)

みなさんもこの夏はぜひ「クール・ビズ」を実行してみてください。

1 関連記事として、表紙写真、3頁の囲み記事もご覧ください。

2 市議会の取り組みを受けて、市役所の職員も、6月から9月の間、ノーネクタイ等の軽装で仕事をしています(昨年までは、7月から9月で実施)。

議会だより編集委員会

宮岡 治郎	山本 秀和	山下 修子
金子 健一	金澤 秀信	永澤美恵子
齋藤 國男	忽滑谷陽子	宮岡 幸江

は委員長
は副委員長